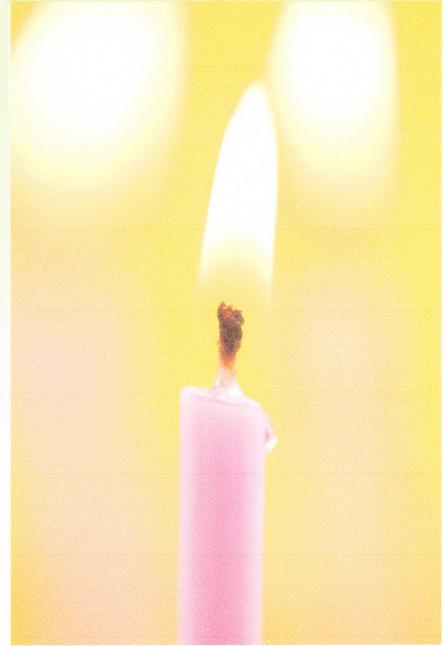


# 廃油ローソク で楽しむ食事

- 油を流さないで環境にやさしい
- CO2を削減して温暖化対策
- 電気代の上手な節約
- 炎のゆらぎでリラックス
- テレビを消して会話中心の食事



廃油でローソクを作ろう！

## ◆材料◆

揚げ物などに使った油(廃油)、廃油処理剤、食用色素、食品用香料(バニラエッセンス等)、容器(ビン、使用済アルミカップなど)、割りばし・ストローなど(棒状のもの)、ティッシュ・タコ糸など

## ◆作り方◆

①こした廃油をフライパンに入れ、85°C程度に熱して廃油処理剤と食用色素を入れる。また、香りづけのため、香料を混ぜる。

②芯に使うタコ糸を割りばしに挟み、容器の底まで垂らす。(右の写真)  
この場合、使用済みのストローなどを利用しても良い。また、芯は、ティッシュをよったものでもよい。



③芯がずれないように、注意しながら①の油を入れる。  
そのまま油を冷まし、1時間くらいで完成。



アルミカップで作ったローソク

## 廃油ローソクの効果

### ◎環境にやさしい

油をそのまま流すと、下水道管を詰まらせたり、固まった油が自然環境に流れ出る原因になります。油を流さず、再利用することで、環境に配慮できます。

### ◎CO2削減、電気代の節約

54Wの白熱電球1灯の点灯時間を1日1時間減らすと、年間8.1kgのCO2が削減でき、電気代が430円お得です。

液晶テレビ(20インチ)を見る時間を1日1時間減らすと、年間6.2kgのCO2が削減でき、電気代が330円お得です。

(資源エネルギー庁「家庭の省エネ大辞典 2008年版」)

◎「1/fゆらぎ」という言葉を聞いたことがありますか？これは、川のせせらぎやそよ風に代表される自然のリズム。ローソクの炎の揺れにも「1/fゆらぎ」があって、ヒーリング効果をもたらすとされています。